* **本資料は「記載例です」。記載にあたっての「参考」としていただくことを目的としております。応募書類作成時は、製品・技術等の特徴が伝わるよう記載をお願いいたします。**

|  |
| --- |
| 「関西ものづくり新撰２０２５」　応募書類（記載例） |

**１．応募者名称**

* 応募者の正式名称と法人番号※を記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 企業名 | *○○○株式会社* |
| 法人番号（13桁） | *△△△△△△△△△△△△△* |

※国税庁の法人番号公表サイト（<https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/>）よりご確認ください。

**２．応募する製品・技術、あるいはそれらを用いたビジネスモデル**

**（以下、「製品・技術等」とする。）の概要**

※選定された場合には、①～⑥の記載内容を冊子等に活用します。

1. **応募する製品・技術等の名称**

|  |
| --- |
| *□□を可能にする○○* |

**※製品・技術単体でのご応募となります。製品シリーズの場合、中核となる技術名称、もしくは中心となる製品名をご記入ください。**

**② 該当分野**

(1) 右の空欄に以下のいずれかの番号を記入してください

|  |  |
| --- | --- |
| **①生産性向上・省力化****②カーボンニュートラル社会の実現（GX）****③健康社会の実現（健康・医療・介護）****④安全と安心****⑤働き方改革【今回のトレンドテーマ】****⑥自主提案課題** | 番　号 |
|  |

(2) ①～⑤の分野を選ばれた場合

* 応募する製品・技術等が、選択した分野の課題解決に資する理由を簡潔に記入してください。図表等は張り付けず、必要があれば添付資料として提出してください。

|  |
| --- |
| * *本製品を導入することにより、○○の生産工程で必要であった□□の工程も同じ工程で処理することが可能となり、生産性の向上に資するため。*
* *エネルギーとして使用する際に二酸化炭素を排出しない水素を利用する際、導入される設備において使用される製品であるため。*
* *医療現場において課題とされていた○○○という状況を解決するために開発した製品であり、本製品を活用することで、より容易に○○○に対応することができ現場の負担感を和らげることができる。*
 |

(3) ⑥の分野を選ばれた場合

* 課題の具体的な内容と、応募する製品・技術等がその課題解決に資する理由をそれぞれ簡潔に記載してください。

|  |
| --- |
| ・課題の具体的内容 |
| * *航空機の軽量化のために○○部材の軽量化が従来より求められていた*
* *△△地域の地場産業である□□□は売上高（事業所数）が減少傾向であり、新たな市場を開拓する製品開発が必要である。*
 |
| ・製品・技術等が課題解決に資する理由 |
| * *航空機で使用する○○○の部材に使用する製品であり、従来品と同等の強度を維持しつつ、軽量化に成功した。*
* *これまでとは異なる客層にアプローチできる製品の開発に成功し、少しずつ売上を伸ばしている。*
 |

**③ 応募する製品・技術等の概要**

* 製品・技術等の概要について、300字以内で記入してください。

|  |
| --- |
| **難しい技術名などの文言は避け、分かりやすい説明をお願いします。****ビジネスモデルの場合は、どのような製品・技術を用いて、どのようなサービスを提供し、結果、継続的に収益を上げる仕組みであるかが具体的にわかるよう説明をお願いします。** |

・自社HPやYouTube等で製品・技術等の動画を公開している場合はそのURL

|  |
| --- |
|  |

**④ 応募する製品・技術等のキャッチコピー**

* 製品・技術等の特徴について、10～20字以内で分かりやすく表現してください。

|  |
| --- |
|  |

**⑤ 応募する製品・技術等に対する企業からのメッセージ**

* 製品・技術等に対する思い、今後の販売や事業展開への意欲などについて、企業からのメッセージを100字以内で記入してください。

|  |
| --- |
|  |

**⑥ 応募する製品・技術等の販売・提供時期**

５年以内（２０１９年８月１日～２０２４年７月３１日）に販売・提供を開始した製品・技術等を対象とします。

|  |  |
| --- | --- |
| 販売開始時期 | （西暦）　　　　年　　　月　～ |

**⑦ 売上実績**（売上実績のない場合は、総売上額に０と記入してください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 売上時期 | （西暦）　　年　　月　～　（西暦）　　年　　月 |
| 売上数量 | ※ビジネスモデルの場合はサービス等提供した顧客数を記載 |
| 総売上額 | 　　　　　　　　　　　　円（税抜） |
| 参考価格 | 　　　　　　　　円（税抜）（１製品・技術当たり）※ビジネスモデルの場合は応募するサービス等を１顧客あるいは1ライセンスに対して提供する際の参考価格 |

* 予定価格や参考価格、リース料金の場合、最小販売単位がある場合はその旨、また、ビジネスモデルの場合で継続課金等、売りきりでない場合等は収入構造を以下に記入してください。

|  |
| --- |
|  |

（次頁につづく）

**３．製品・技術等の新規性・独創性、市場性・成長性・戦略性、信頼性**

※審査に関わる項目です。可能な限り具体的な数値を含め、分かりやすく記入してください。

**① 新規性・独創性**

* 審査項目（応募要領6ページ）を踏まえ、応募する製品・技術等の新規性・独創性について記入して下さい。

※図表等は張り付けず、必要があれば添付資料として提出してください。

|  |
| --- |
| （従来製品・技術等に対する優位性、従来にはない革新的な技術・ノウハウ・仕組み）*本製品（別添写真１～３）は、従来の製品には無かった○○○という革新的な技術を用いており、従来製品と比較して□□の面において、△△△といった優位性を有している。その構造については「資料１」を参照のこと。**従来製品との比較については「資料２」にデータをまとめているが、●●の項目においては○％、■■の項目においては△％それぞれ向上している。また、従来製品では対応が不可だった△△に対しても、本製品は対応が可能となっている。**新たに開発した□□□□の技術によって、■■■が可能となったため、従来製品であれば、○○の工程に□分を要していたが、本製品を導入することによって、同工程を△分まで短縮することができるなど、生産性の向上に寄与するほか、○人が必要であったところ■人でも対応が可能となり、省力化を実現している。**この○○○という革新的な技術については、当社が長年□□□という事業に携わる中で蓄積してきた技術や経験、ノウハウを元に、△△△△というニーズに対応するべく開発に取り組んできた。そのため、他社の従来製品とは異なるアプローチが可能であり、それが革新的な技術開発に繋がっている。*（優れた意匠又はそれを可能とする技術、顧客満足度を高める工夫）*本製品の開発にあたっては、試作品を想定するユーザーに使用してもらうなどしてフィードバックを受けている。そうした取組を繰り返すことで、ユーザー満足度を高めるために○○などの対応を実施している。**本製品の開発にあたってはテストを○回以上実施するなど、信頼性を確保するために性能の評価試験を繰り返し実施している。**材料の選定にあたっては、△種類の材料に対して試験を実施するなどして、データ分析を行い、最適な素材を選定している。*（第４次産業革命（IoT・ビッグデータ・AI・ロボット）の実現に資する製品・技術等）*本製品を導入することで、これまでは人の手によって対応していた○○○や△△△などの工程の多くの部分を自動化することが可能となる。**今回開発した製品は、少量生産への対応が可能となっている。従来の大量生産とは異なり、顧客からの要求に対応するオーダーメイド生産に即時対応することができる革新的な製品である。**□□の栽培においては、これまで○○の作業に多くの人手を必要としていたが、本製品によってこれらを全て自動化することができるなど省力化による生産性の向上が期待できる***※枠の行幅は拡げていただいて結構ですが、簡潔に記入してください。** |

**② 市場性・成長性・戦略性**

* 審査項目を踏まえて、応募する製品・技術等の市場性・成長性・戦略性について記入してください。

※図表等は張り付けず、必要があれば添付資料として提出してください。

|  |
| --- |
| （ターゲットとする市場との合致、市場に受け入れられるための工夫、他の事業領域や関連市場への波及効果）*本製品がターゲットとしている○○○の市場は、その規模がおよそ○○億円とされており、近年のカーボンニュートラル／GXへの関心の高まりもあり、毎年その市場規模は拡大するとされている（添付資料３）**既存の他社製品とは、□□□の面で新規性や優位性があることから、本製品の導入により○○○の業界で課題とされている△△△等の解決を図ることが可能とアピールすることで、×年に●台のペースで置き換えが可能と考えている。*（売上を拡大するための戦略）*○名の営業担当チームにより、展示会に積極的に参加するなどして、知名度の向上に努めているほか、営業により得られた顧客や営業先の声を開発やマーケティングの担当者とも共有するしくみを設けていて、常に製品のアップデートに努めている。**本製品は、従来製品が主に○○の業界で多く活用されており、○○県内ではおよそ△△件程度の導入候補先があると考えられている。これら全てにおいて本製品での置き換えが可能となることから、○名の営業担当を中心に情報提供を行うなどして、導入拡大を図っていく。*（製品・技術を活用したサービスやソリューションを提供する優れたビジネスモデル）*本製品は、導入された企業ごとにカスタマイズすることを前提にデザインをしているものである。製品導入後、導入企業における活用状況に応じた調整作業を行えるサービス体制を整えている。また、より良い活用方法の提案なども行っており、導入後も顧客との関係を維持しながら、満足度の向上や更なるサービスの導入につなげていくことができる。*（地域経済への波及効果、地域・業界等におけるモデル性）*本製品の製造にあたっては、○○県内の複数の企業に協力を得て、製造に必要な部材や加工の提供を受けている。本製品の販売を拡大することでこれらの協力企業との取引増加にも繋がり、地域経済の活性化に寄与することができる。**本製品は、○○県の地場産業である△△△において、新たな市場を開拓するために開発したものである。本製品の販売を拡大することで、△△△の認知度の向上に繋がると考えられ、地域の他の製品にも良い影響を及ぼすことが期待される。* |

**③ 信頼性**

* 審査項目を踏まえて、当該製品・技術等の信頼性について記入してください。

※図表等は張り付けず、必要があれば添付資料として提出してください。

|  |
| --- |
| （品質確保の取組）*製品の製造及び出荷に当たっては、社内基準に基づいた厳格な管理を実施しており、基準を満たさない製品は出荷されない体制を構築している。品質管理においては、○名の品質管理担当のチームが担当しており、製造現場と協力しながら確かな品質の製品を製造する体制を整えている。**製品の性能試験については外部の○○○○にその試験を依頼しており、基準としている性能を達成していることを確認している。（添付資料４）*（安全性の取組）*本製品は、業界団体である○○○において、順守すべき安全基準が設定されているが（参考資料５）、本製品は第三者機関である□□□において、本基準を満たすことの確認を得ている（参考資料６）* |

**４．国や自治体の施策の活用状況**

* 国や自治体の施策を活用している場合は、以下に記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 活用した施策の名称 | *令和○年度○○県中小企業○○技術開発補助事業* |
| 研究開発のテーマ名 |  |
| 利用・実施期間 | （西暦）　　年　　月　～　（西暦）　　年　　月 |
| 施策活用・計画実施による成果 | ※具体的に記入してください。*本事業においては、△△△△△における、○○○○の技術開発に取り組んだ。本技術開発により、○○○○の技術開発における□□□開発を完了し、製品開発の試作品を作成した。* |

**５．特許等の取得状況**

* 応募する製品・技術等に関する特許権あるいは意匠権を取得している場合は、以下に記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 出願番号　または登録番号 |  |
| 名称 |  |
| 出願年月日　または登録年月日 | （西暦）　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 出願者名　または権利者名 |  |
| 特記事項 | ※応募する製品・技術等への特許・意匠の用いられ方等、補足説明があれば記入してください。また、共同申請の場合は、その旨記入してください。 |

※登録原簿または登録証を、スキャン等によりPDF化してご提出ください。

※２つ以上の関連特許等がある場合は、上記５．の表を以下にコピー、貼り付けしていただき、他の特許等の取得状況についても記入してください。